

デジタルカーがつくる SUBARUの未来

～アイサイト開発者が伝える「自動車開発の実際とこれからの技術、向き合い方」～

2026
2/2 MON 15:00-17:00



講師

柴田 英司

株式会社SUBARU
執行役員 CDCO (最高デジタルカー責任者)
兼 技術本部 副本部長
兼 SUBARU Lab 所長

会場

東北大学青葉山キャンパス

東北大学 情報科学研究科棟 2階大講義室



対象者 データ科学に興味のあるの方々

なぜ世界シェア1%のSUBARUが「ぶつからないクルマ」を実現できたのか。自動車業界は100年に一度の大変革期を迎え、クルマは「機械」から「知能を持つ存在」へ進化しています。ADASや車両制御など、急速に進むソフトウェア化＝“デジタルカー”化により、開発現場では「つくり方」そのものが変わりつつあります。本講演では、30年以上内製で車載ソフト開発を続けるSUBARUの代表事例「アイサイト」を通じ未来のモビリティへの挑戦を紹介します。さらに、これから社会に出る方や現場で活躍する皆さんに向け、世界を「自分の目で見て、五感で感じる」重要性を、経験をもとにお伝えします。

お問い合わせ

● 未踏スケールデータアナリティクスセンター セミナー事務局

✓ udac_seminar@grp.tohoku.ac.jp